

B-4 次の記述は、給電線のVSWRについて述べたものである。□内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

電圧、電圧定在波比、定在波
 VSWRとは □ア□ のことである。給電線上に □イ□ が生ずる場合、電圧の最大のところと最小のところができる。このときの最小電圧を V_1 、最大電圧を V_2 とすると、VSWRは、□ウ□ で表される。給電線にその □エ□ と等しい負荷を接続すると、給電線のVSWRの値が □オ□ になる。

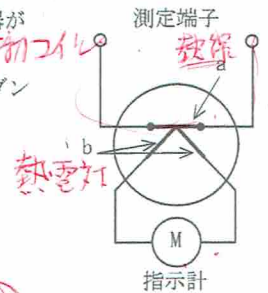
- | | | | | |
|-------------|----------|-------------|---------|---------|
| 1 V_2/V_1 | 2 電圧定在波比 | 3 周波数特性 | 4 定在波 | 5 1 |
| 6 V_1/V_2 | 7 電流定在波比 | 8 特性インピーダンス | 9 抑圧搬送波 | 10 零(0) |

特性インピーダンス、ダミーロード
 2 4 1 8 5

B-5 次の記述は、図に示す熱電対形電流計の特徴等について述べたものである。□内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

- (1) 図において、aの部分には □ア□ で、bの部分には □イ□ であり、指示計には □ウ□ 形計器が用いられる。
 (2) 熱電対形電流計は交流電流の □エ□ 及び直流電流を測定でき、図中のaの部分のインピーダンスが広い周波数帯域にわたり極めて □オ□ ため、高周波電流の測定にも適する。

- | | | | | |
|-------|--------|-------|-------------|--------|
| 1 熱電対 | 2 熱線 | 3 実効値 | 4 永久磁石可動コイル | 5 小さい |
| 6 分流器 | 7 リッツ線 | 8 平均値 | 9 誘導 | 10 大きい |

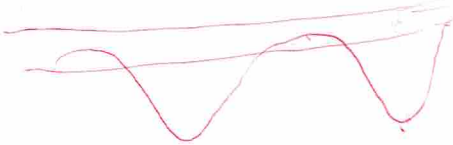


実効値
 平均値

2 1 4 3 10
 直流とエネルギーが同じ



B-4



71113-01